

## Lonza が低分子医薬品開発を加速する AI を活用したルートスカウティングサービスを開始

---

- Lonza は、低分子医薬品開発を加速するための AI を活用したルートスカウティングサービスを発表しました。新たな先端技術を駆使したこの新サービスは、新規有効成分（API）の合成ルート特定を効率化することを目的としています。
  - この AI 主導のルート設計技術は、Lonza の合成およびサプライチェーンの専門知識を Elsevier 社の AI 技術と組み合わせています。
- 

**2024 年 4 月 29 日**、スイス バーゼル – 医薬品、バイオテクノロジー、健康食品原料の市場における世界的な製造パートナーである Lonza は本日、AI を活用したルートスカウティングサービスの提供を開始することを発表しました。このサービスは、Lonza のグローバルな化学サプライチェーンの知識と社内の専門知識を Elsevier 社（Reaxys）の AI 技術と組み合わせることで、新規有効成分の合成ルート同定を効率化することを目的としています。

開発パイプラインの低分子原薬の複雑さは着実に増しており、最新の医薬品候補化合物の複雑な構造により、それらを製造するために必要な合成工程の数が増えています。合成工程が増えると、リードタイムが長くなり、より多くの原材料を管理する必要が生じます。これらの要因は、効果的な合成を開発するための時間とコストを増加させ、臨床試験の準備にかかる時間を延長する可能性があります。

この新しいルートスカウティングサービスは、Lonza のプロセス研究開発の専門知識とサプライチェーンデータベースを、AI を活用したコンピュータ支援合成計画技術（CSPT）と組み合わせています。グローバルな化学サプライチェーンの情報と、受賞歴のある AI の予測力により、この新しいサービスは、よりサプライチェーンに強い合成経路を提供し、臨床および商用生産の両方で最適なルート設計のための洞察を提供します。この統合サービスは、知的財産を提供し、COGS を削減し、顧客のサプライチェーンのセキュリティを向上させることができます。

Lonza の低分子医薬品部門 R&D の **Associate Director, Advanced Chemistry Technologies** である **Simon Wagschal** は、「効率的でスケラブルな合成をするためには、堅牢なレトロシンセシスが重要です。今日、研究者は、解析的検索と強力な予測能力を備えた CSPT を使用することで利益を

得ています。Lonzaの数十年にわたる経験と臨床および商業製造の知識、グローバルな原材料および中間体の調達を反映した、当社の独自のサプライチェーンに関する洞察と予測を統合することで、当社の新しいルートスカウティングサービスは、化学、製造および管理チームが原薬の複雑化という課題を克服するのに役立ちます。」と述べています。

**Elsevier** 社の **Director of Product Management for Chemistry** である **Juergen Swienty-Busch** は、「Reaxys と Reaxys 予測レトロシンセシスが特別なサービスの提供に重要な役割を果たしていることを嬉しく思います。このシステムの成功は、お客様とパートナーのニーズを満たすだけでなく、それを超越する革新的なソリューションを提供することへの当社のコミットメントを示しています。」と述べています。

#### 補足情報

ルートスカウティングサービスの詳細については、[www.lonza.com/small-molecules/drug-substance/route-scouting-service](http://www.lonza.com/small-molecules/drug-substance/route-scouting-service) をご覧ください。

#### 本件に関するお問い合わせ

[media@lonza.com](mailto:media@lonza.com)

#### 追加情報および免責条項

本メディア・アドバイザリーの記載事項は、将来の予測に関する記述を含む場合があります。これらの記述は、Lonza グループの現在の予測と推定に基づいており、これらの予測と推定の達成を Lonza グループが保証するものではありません。投資家の皆さまは、すべての将来の予測に関する記述がリスクと不確かさを含んでおり、全体として制限されていることにご注意ください。本メディア・アドバイザリーに含まれる将来の予測に関する記述は、さまざまな要因により、実際の結果と大きく異なる場合があります。また、Lonza グループは、法律により要求される場合を除き、本メディア・アドバイザリーに含まれる記述を更新する意図を有するものではなく、また、義務を負うものではありません。

すべての商標は Lonza に帰属し、スイス、米国および/または欧州連合で登録されているか、またはそれぞれの第三者所有者に帰属し、情報提供のみを目的として使用されています。

プライバシーポリシーは[こちら](#)から。

本メディア・アドバイザリーは、Lonza Group Ltd が、2024 年 4 月 29 日（スイス現地時間）に発表したメディア・アドバイザリーを日本語に翻訳再編集したものです。本資料の正式言語は英語であり、その内容・解釈については英語が優先します。

#### 英文メディア・アドバイザリー

Lonza Launches AI-Enabled Route Scouting Service to Accelerate Small Molecule Development